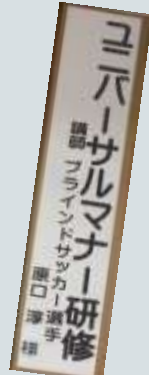


### 風後援会 研修報告

3月11日(土)風後援会による研修会が行われました。「ユニバーサルマナーって何…?」と思いながら参加しました。

そもそもマナーとは、「皆が身につけていて当たり前の作法、礼儀、行儀であり、社会の中で皆が気持ちよく生活していくための知恵や技術のこと」、そしてユニバーサルマナーとは、「自分とは違う誰かのことを思いやり、適切な理解のもと行動すること」だそうです。これまでは高齢の方や、障害のある方と接する時には、特別な知識や難しい技術が必要とされていましたが、今ではそれは皆が身につけていて当然の領域、マナーだそうです。そして、ユニバーサルマナーの下では、高齢者や、車椅子の人、視覚障害者や聴覚障害者という枠組みに捕らわれず、年齢、性別、国籍に関係なくすべての人が気持ちよく暮らしていくことができるようにという考え方をしていくことです。



4人の方が要約筆記をされ、研修を盛り上げて頂きました。

「何かしてあげないと!...でも、やったことないし...知らないし...困ってないかも...?」と思うのではなく、「何かお手伝い出来ることはありますか?」と声をかけることで相手はお願いしやすくなるそうです。初めから100%を目指すのではなく、出来ることから少しずつ改善しようとする声掛けの姿勢が大切なのだそうです。ハード(階段をスロープやエレベーターに)を変えることはお金も時間もかかりますが、ソフト(声をかけること)は自分の心掛け次第ですぐにできることだと、教えていただきました。仕事でもそれ以外でも活用できる研修会だったと思いました。



大原事業所 高原亜理沙

たくさんの方が参加されました。

### 風後援会から入会のお願い

風後援会は三田わくわく村の応援団です。知的障がい者(児)の支援と正しい理解を社会に広めることを目的として活動しています。本会の趣旨にご理解を賜り、ご加入くださいますようよろしくお願い申し上げます。

- 年会費 : 1,000円
- 振込先 : 郵便振込 01110-3-66308
- 三井住友銀行 三田支店 普通 391-3808145
- 三井住友銀行 ウッディタウン出張所 普通 395-3120072
- 三井住友銀行 フラワータウン支店 普通 394-3193249

名義 : 社会福祉法人風後援会  
【お問い合わせ】  
「風」後援会事務局  
三田わくわく村大原事業所内  
〒669-1515  
三田市大原梅ノ木 1546-5  
☎079-564-0909

### サービス向上委員会

2月9日保護者会から7名、施設から4名が出席して実施されました。『利用者の高齢化対策』『短期入所事業』についての話しが出されました。これについては、毎年ニーズとしてあがっており、両件共に来年度以降の事業課題として検討してまいります。

その外、日中活動の充実など貴重なご意見を頂き、職員一同真摯に受け止め、改善に努めてまいります。個々の利用者支援をさらにきめ細かく考え・実践出来るよう、職員のスキルアップに努めます。

#### 大原事業所 参与 長田武彦

市役所に入所の6年目に「ながさか共働作業所」が開設。以来36年、今縁があり障害福祉サービスを牽引する当法人の業務に関わっています。何卒よろしくお願ひします。



#### 職員紹介



講師の原口淳氏

#### 大原事業所 相談員 坂本慶顕

相談員として勤務しています。日々精進し、皆様のお役に立てるよう頑張ります。



### ボランティア通信欄

#### ボランティア 北 雅子さん

毎週金曜日、三田わくわく村大原事業所の玄関にきれいなお花を飾ったり、食事介助や利用者さんと散歩に行ったり午後の活動を手伝って頂いています。

製菓が忙しい時には一緒にあにまるクッキーも手伝って頂いています。

いつもありがとうございます。

利用者さんと一緒に活かしたお花

### これからの予定

- 4月29日(土曜日) : スマイルピック
- 5月1日(月曜日) : スマイルピック代休
- 5月28日(日曜日) : 風後援会定期総会
- 6月11日(日曜日) : 開設20周年記念チャリティーコンサート
- 7月27日(木曜日) : 開設20周年記念納涼大会

# わくわく通信

発行 社会福祉法人 風  
多機能型障害福祉サービス事業所  
三田わくわく村

〒669-1515 三田市大原字梅ノ木 1546-5  
(TEL)079-564-0909  
(FAX)079-564-8500  
(e-mail) [sanda.wakuwakumura@giga.ocn.ne.jp](mailto:sanda.wakuwakumura@giga.ocn.ne.jp)  
(Hp アドレス) <http://sandawakuwakumura.com/>

## すずかけ台事業所を開設



4月4日 読売新聞

利用者の増に対応するため、4ヶ所目となる「すずかけ台事業所」を4月3日(月)にオープンし11時より開所式が行われました。

利用者さんや保護者の方々、ご臨席頂いた来賓の皆様が見守る中、正面玄関にてテープカットの後、屋内では三田市障害福祉課施策係長の宮城様・すずかけ台地区ふれあい活動推進協議会代表の幸様・風後援会会長の藤村様にお祝いの言葉をいただきました。



三田わくわく村すずかけ台事業所開所式

続いてすずかけ台事業所利用者代表が、心のこもったお礼の言葉を述べられました。

事業所では就労継続支援B型15名・自立訓練6名合計21名の利用者の皆さんと5名の職員が毎日日中活動を行います。



多くの来賓の方にテープカットして頂きました

お祝いの花もたくさんいただきました。ありがとうございます。

自立訓練事業 米とき & 買い物訓練

#### 施設概要

作業所面積 : 約 480㎡  
(訓練・作業室・多目的室兼食堂・更衣室・シャワー室他)  
駐車場 21台(コミュニティ内の駐車場は共有の為、駐車可)

#### 就労継続支援B型事業

一般企業等での就労が困難な人に生産活動を提供し、仕事に必要な知識及び能力の向上を図りながら金銭的自立を目指します。  
施設外就労先: レストランパスカル三田(開店前清掃) 室内作業: 紙袋底芯入れ・値札貼り・カタログ折りなど  
余暇活動: 外出活動・運動・一泊研修旅行など

#### 自立訓練事業

2年間本人のニーズや可能性を探り、個々に合った事業や事業所に移行出来るように「個別プログラム」を中心に「生活向上訓練」「社会生活技能訓練」「作業訓練」のプログラムを取り入れて多目的に支援します。  
生活向上訓練 : 調理、掃除等の家事の練習及び運動を行ないます。  
社会生活技能訓練: 人との関わり方のスキルが身に着くように訓練します。  
作業訓練 : 個人に合った内職作業を行います。  
その他 : 一泊研修旅行など

#### 【所長補佐のコメント】

「身に余る思いで一杯ですが、すずかけ台事業所の開所に至るまで多岐にわたりご協力頂きました皆様の思いが詰まったバトンをしっかりと受け取ります。そして利用者の皆さんと共に活気ある職場づくりと地域社会に貢献できる事業所となるように、全身全霊全力で取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。」

# 平成29年度 入所式



平成29年度、わくわく村入所式が4月3日（月）に三田わくわく村大原事業所で行われました。今年度は大原事業所生活介護事業に3名、新設したすずかけ台事業所自立訓練（生活訓練）事業に6名の新しい仲間を迎えました。

これまでみなさんが通われていた上野が原特別支援学校、神戸特別支援学校の先生たちもお祝いに駆けつけてくださいました。また、各事業所に通われているわくわく村の先輩たちからもお祝いの言葉が送られました。



利用者お祝いの言葉 (本町事業所)



利用者お祝いの言葉 (大原事業所)



来賓の皆様



利用者お祝いの言葉 (すずかけ台事業所)



緊張した新入所者の方々



利用者お祝いの言葉 (大原事業所)



保護者の方もたくさん参列されました。



利用者お祝いの言葉 (志手原事業所)

学校とは違う環境に早く慣れ、充実した日中活動ができるよう、我々支援員も頑張っていきたいと思います。

共にがんばりましょう！！



# 開設20周年記念事業

お陰様をもちまして、社会福祉法人 風 三田わくわく村は開設20年を迎えることとなり、皆様の数々のご支援に心より深謝申し上げます。

記念事業として、6月11日に開設20周年記念チャリティコンサート、7月27日には20周年記念納涼大会（17時より開催）を予定しております。

チャリティコンサートについては同封のチラシをご覧ください。「生命が光る」をテーマに、心温まる、また元気をいっぱい頂ける素晴らしいコンサートですので、これを機会に三田わくわく村を広くご周知頂きたいと思っております。

また、今年の納涼大会は有馬富士共生センターを全館貸し切り、いつもと違う場所で盛大に行う予定にしていますので、お誘い合せの上多数ご参加下さいますようお願い致します。

皆様には、今後ともご指導ご鞭撻下さいますよう、重ねてお願い申し上げます。



同時に20周年記念誌の準備も進めています。関係者の皆さんに参加していただく座談会や挨拶、お祝いの言葉などをお願いして6月発行に向け取り組んでいます。その中には、わくわく村のこれまでの歩みが分かるような年表や行事も盛り込んだものとなっていますのでお楽しみにしてください。



# 平成29年度運営方針と職員体制

平成29年度は、社会福祉法人風三田わくわく村が開設して20年を迎えます。長年にわたり支えて頂きました多くの関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。さて、昨年社会福祉法が改正され、経営組織のガバナンス強化や、地域貢献を柱とした制度の見直しが行なわれました。開設20年を次へのステップと位置づけ、効率かつ安定した運営体制を確立し、利用者のみなさんの夢実現をめざした、第2期中期運営計画の着実な実現につなげてまいります。29年度の主な取組みは以下の通りです。

- ① 4月には9名の新規入所者を迎え、利用者総数は116名。これら利用者の増に対応して、新たに4番目の事業所「すずかけ台事業所」を開設し、自立訓練（生活訓練）及び就労継続支援B型事業を開始。
- ② 多くの支援者に感謝すると共に障害者理解の輪の広がりを願い、20周年記念行事を実施。（詳細は別項）
- ③ 利用者・保護者アンケートを基に、短期入所（ショートステイ）の整備に向けた検討を進める。（検討委員会の設置）
- ④ 自主事業である製菓部門の売上増に向けて、パンの製造拡大や製菓類の製造受託、ギフト販売などを進める。
- ⑤ 利用者・保護者の高齢化に対応するため、日中活動プログラムや介護保険サービスへの移行問題などの調査研究を進めるため、研究グループを立ち上げる。
- ⑥ 運営管理体制の強化を図るため、キャリアパス制度や事務事業の効率化を進めると共に人材育成に努める。
- ⑦ 法人の地域貢献を推進するため、周辺地域との連携を密にし、地域福祉の向上に積極的に参画する。

## 4月からの新たな事業体制のもと、以下の職員で更なる利用者支援の向上に取り組みます。

作田善司	理事長
西田孝夫	常務理事
長田武彦	参与(新規採用)
福井英一	施設長/本町事業所サービス管理責任者(就労分野)事務取扱
佐々 孝	副施設長(事務統括)/法人本部事務局、総務課長事務取扱
奥 貞晴	施設長補佐(事業統括)/支援課長、相談支援専門員事務取扱

### < 大原事業所 / 主な事業は、生活介護・放課後等デイサービス・相談支援・日中一時支援・福祉有償運送 >

末次和恵	所長・総務課長補佐/管理栄養士兼務
田川みゆき	支援課長補佐/サービス管理責任者(介護分野)、生活介護リーダー兼務
藤村知恵	所長補佐/児童発達支援管理責任者、放課後等デイサービスリーダー兼務
高原亜理沙	生活介護支援員
大西 歩	生活介護支援員/送迎運行管理兼務
池本優也	生活介護支援員
袖木園将之	放課後等デイサービス支援員
五十嵐泰恵	放課後等デイサービス支援員(嘱託)
山田典子	相談支援員
坂本慶顕	相談支援員(嘱託・新規採用)
岩崎裕樹	生活介護支援員(嘱託)
井上裕貴	生活介護支援員(嘱託)
菊池梨沙	生活介護支援員(嘱託)
富本卓宏	総務課事務員・本部事務局員(嘱託)



### < 志手原事業所 / 主な事業は、就労移行支援・就労継続支援B型 >

似吹かおり	所長補佐/サービス管理責任者(就労分野)、就労移行・就労継続B型リーダー兼務
平野正敏	就労移行就労支援員/送迎運行管理兼務
小田聖子	就労継続B型支援員
上谷恵子	就労継続B型支援員(嘱託)

### < 本町事業所 / 主な事業は、就労継続支援B型 >

河内 涉	所長補佐/就労継続B型リーダー、就労継続B型支援員兼務
小田和晃	就労継続B型支援員
山本圭児	就労継続B型支援員(嘱託)

### < すずかけ台事業所 / 主な事業は、自立(生活)訓練・就労継続支援B型 >

久保田智文	所長補佐/自立訓練・就労継続B型リーダー、自立訓練支援員兼務
石橋悠吾	サービス管理責任者(地域生活・就労分野)
安田幸代	就労継続B型支援員

上記のほか、パートタイマー職員24名（嘱託医1名看護師2名を含む）

今年度から新たにすずかけ台事業所がオープンし、女性職員1名、男性職員2名も加わりました。社会福祉法の改正に伴う「経営組織のガバナンス強化」「事業運営の透明性向上」「財務規律の強化」に取り組み、キャリアパス制度をさらに整備して支援力の向上と管理監督体制の強化を目指します。今後も、職員一丸となってチーム支援に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。